

そのメール、本当に銀行からのメールですか…？

「先輩行員の声」を読んで地元で働くことについて考えてみませんか？

当協会は、地方銀行への就職を目指す学生や転職等を検討する社会人の方に向けて、現役地方銀行員からのメッセージ等を「先輩行員の声」としてウェブサイトに掲載しています (https://www.chiginkyo.or.jp/regional_banks/recruit/)。

2025年1月には、新たに2名のメッセージを追加掲載しました (これにより、現在、9行13名のメッセージをご覧いただけます)。

【新たに掲載した先輩行員の担当業務 (一例)】

- ・銀行の新たなサービスや営業推進の施策の企画・立案
- ・デジタルの力を活用したお取引先の業務改善コンサルティング

各行員の現在の業務内容のほか、地方銀行を選んだ理由や地方銀行での働きがい、今後の抱負等について、具体的なエピソードを交えた想いのこもったメッセージを掲載していますので、ぜひお読みください。

当協会は、今後とも、地方銀行の業務や働き方、魅力を発信していけるよう、掲載情報を充実してまいります。



お客様の声を大切に

新規サービスの企画や営業推進施策の立案にあたり、「サービスを利用されるお客様や現場の行員の声を取り入れた企画にする」ことが最も大事だと考えています。そのため、お客様や営業店の行員の声を聴くために、デスクで考えるだけでなく、積極的に行動することを意識しています。

また、話を伺う中で、自分が考えていたことに共感いただけることで、「自分がやっていることは誰かの役に立っている」と実感でき、企画が実現した時のことを想像してワクワクした気持ちになります。

強い信頼と影響力がある地方銀行

私は、経営コンサルティング会社、プロスポーツチーム運営会社で、経営のコンサルティングや実践のキャリアを積んだのち、新たな挑戦として2020年に伊予銀行に転職しました。

前職勤務時に企業経営者と対話する中で、地方銀行の影響力の大きさを感ずる機会が多くなりました。企業経営者に相談したいと思わせる信頼感や存在感を感じる度に、社会的インパクトが大きい地方銀行で地域社会の発展に貢献したい思いが強くなったことが、転職のきっかけでした。

自然豊かな愛媛県の魅力

私は岡山県の高校を卒業後、愛媛県の大学に進学しました。愛媛県は、どのエリアからも近く海・山があり、両方の自然を一度に楽しむことができます。また、第一次産業も盛んで柑橘類や養殖魚類等、美味しいものも溢れています。

伊予銀行の本店が所在する松山市内中心部は、鉄道や空港、高速道路の交通アクセスが良く、移動がとても便利です。自然を体感できて生活しやすいことは最大の魅力です。

もちろん愛媛県だけでなく、伊予銀行が営業エリアとしている瀬戸内圏域はどれも魅力的な街ばかりです。転職する前から愛とは、そのような環境で子育てをしたいと話していました。

当協会の仮移転のお知らせ

表紙コーナーでも紹介したとおり、当協会の拠点・地方銀行会館は、建て替えることになりました。これに伴って、当協会は、東京都中央区新川の東京ダイヤビルディングに仮移転しています。

新会館での業務再開は、2028年夏頃を予定しています。

<仮移転先の情報>

東京ダイヤビルディング

◆住所◆
〒104-0033
東京都中央区新川一丁目28番23号5号館5階

◆アクセス◆
東京メトロ東西線・日比谷線「茅場町駅」1a出口より徒歩8分
JR京葉線「八丁堀駅」B4出口より徒歩5分
東京メトロ日比谷線「八丁堀駅」A1出口より徒歩8分
東京メトロ半蔵門線「水天宮前駅」2番出口より徒歩12分



2025/01/30 (木) 12:05
〇〇銀行<web_info@〇〇bank.co.jp>
【重要なお知らせ】お取引内容のご確認のお願い
宛先 XXXX@gmail.com

いつも〇〇銀行をご利用いただきありがとうございます。

お客様の口座で不審なお取引が確認されたため、現在、一時的に利用を停止しております。再開手続きのために、以下のURLより、お取引内容のご確認をお願いいたします。

https://〇〇bank.****.****.****/

ご確認をいただけない場合、セキュリティ上の観点から今後ご利用制限をさせていただきますことを予めご了承下さい。お客様にはご迷惑、ご心配をお掛けし、誠に申し訳ございません。

-----■〇〇ダイレクトで残高確認■-----
ATMに行かなくても残高をご確認いただけます。
https://www.〇〇.or.jp/****.****

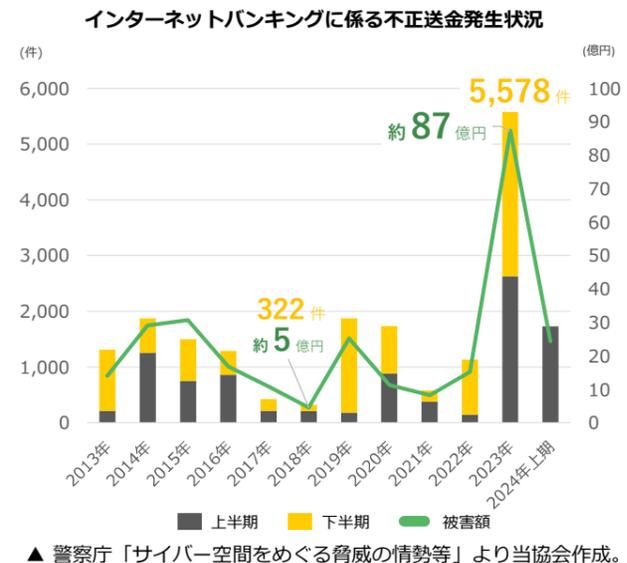
※本メールは、お届けのメールアドレスへお取引の受付をご連絡するものです (本メールの再送依頼は受け付けておりません)。
【メールの内容に身に覚えがない場合】
本メールに対するメールでの返信お問い合わせはお受けしておりません。メールの内容に身に覚えがない場合や、サービス等について詳しく知りたい場合は、当行ホームページをご覧ください。以下より電話番号を確認の上、お問い合わせください。
> https://www.〇〇.or.jp/****.****

みなさんのPCやスマートフォンには、日々色々なメールが届くと思います。そんなメールの中に、銀行からの【重要なお知らせ】があったら、きっとドキッとすることは、でも、そのメールは、本当に銀行からのメールでしょうか…？

近ごろ、右の画像のように銀行を騙ってメール等を送信し、インターネットバンキングのログイン画面を精巧に模倣した偽のサイトに誘導したうえで、お客様のID・パスワード等を不正に盗み、預金を不正に送金する事案が多発しています。警察庁が昨年9月に公表した資料によると、こうしたフィッシングと呼ばれる手口による不正送金は、2023年度における被害件数・被害額が過去最多となっており、被害件数は2022年度比で5倍弱まで増えています。

もし、このような怪しいメールが届いたら、基本的には「開封しないこと」が重要です (銀行が、メールでID・パスワード等を問い合わせることはありません)。迷惑メールフィルターの強度を上げたり、パソコンのセキュリティ対策ソフトを最新版にするといった対策も検討しましょう。

地方銀行は、これまでもお客様への注意喚起等を行ってきました。しかし、銀行の本物のメールアドレスになりすましたメールで誘導するケースが増加するなど、詐欺の手口が巧妙化し、被害は増加しています。こうした事態を踏まえ、地方銀行は、自らのメールアドレスが悪用されないよう、なりすましメールを検知する技術を導入するなどの対策も講じています。



〇〇銀行
宛先: XXXX@gmail.com
送信元表示名は偽装の可能性あり!

【重要なお知らせ】お取引内容のご確認のお願い

いつも〇〇銀行をご利用いただきありがとうございます。

お客様の口座で不審なお取引が確認されたため、現在、一時的に利用を停止しております。再開手続きのために、以下のURLより、お取引内容のご確認をお願いいたします。

https://〇〇bank.****.****.****/

このURLは本当に銀行のもの…?

ご確認をいただけない場合、セキュリティ上の観点から今後ご利用制限をさせていただきますことを予めご了承下さい。お客様にはご迷惑、ご心配をお掛けし、誠に申し訳ございません。

-----■〇〇ダイレクトで残高確認■-----
ATMに行かなくても残高をご確認いただけます。
https://www.〇〇.or.jp/****.****

正しいURLが1つ記載されているだけで、安心しないで!

※本メールは、お届けのメールアドレスへお取引の受付をご連絡するものです (本メールの再送依頼は受け付けておりません)。

当協会では引き続き、地方銀行のフィッシング対策の高度化のため、全行勉強会等を開催し、最新の手法や対応事例の共有や各行の担当者間の意見交換等を実施してまいります。

フィッシングの被害防止対策や被害発生時の対処方法は、金融庁のサイト (https://www.fsa.go.jp/ordinary/internet-bank_2.html) 等をご参照ください。

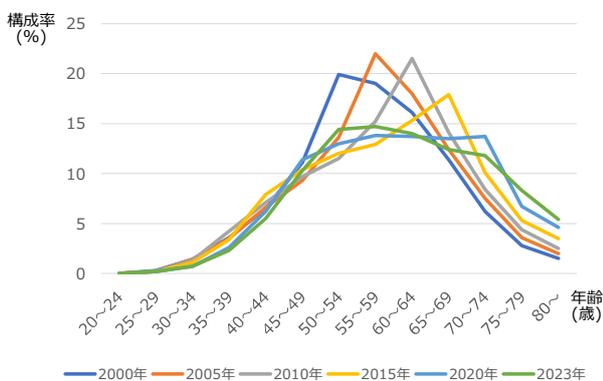


地域の雇用や地域産業を守るため 取引先の事業承継をサポートしています

中小企業の経営者の高齢化が深刻化しています。2023年時点で中小企業を含む日本の企業経営者の平均年齢は63.76歳に達しており、この20年間で70歳以上の経営者の割合は約10%から約25%に増加しました。

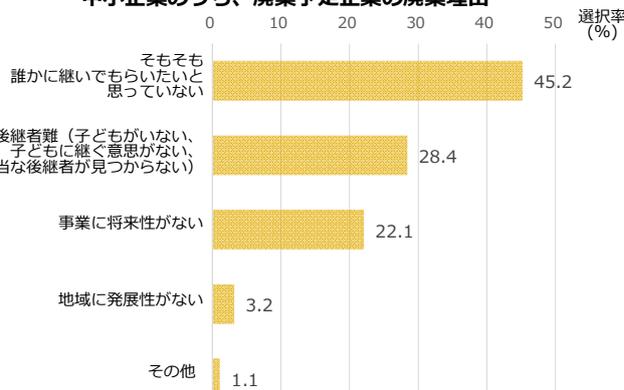
高齢化が進む中で、黒字経営であっても後継者が見つからないことを理由に廃業する中小企業も少なくありません。これらの廃業は、地方銀行にとって取引先の喪失だけでなく、地域の雇用や地域産業の衰退につながる重大な問題です。

経営者の年齢分布の変化



▲ 中小企業庁「中小企業の経営者年齢の分布」をもとに当協会作成。

中小企業のうち、廃業予定企業の廃業理由



▲ 日本政策金融公庫「中小企業の事業承継に関するインターネット調査 (2023年調査) 結果」をもとに当協会作成。

こうした状況の中、地方銀行は中小企業の事業承継支援に積極的に取り組んでいます。例えば、M&A仲介やM&Aにおける買収資金のファイナンス、経営人材のマッチング等により、経営者と後継者を結びつけるうえで、重要な役割を果たしています。

事業承継でお悩みの方は、ぜひ最寄りの地方銀行へご相談ください。

地方銀行の事業承継取り組み実績



▲ 事業承継相談、M&Aの相手先紹介、事業承継ファンドを通じた資金面の支援等の実施件数。当協会調べ。

地銀協レポート Vol.16 2025年3月12日公表

一般社団法人全国地方銀行協会

〒104-0033

東京都中央区新川一丁目28番23号 5号館5階

TEL 03-6262-8251

<https://www.chiginkyo.or.jp/>



地銀協レポートをお読みいただき
ありがとうございます。
ご意見・ご感想をお聞かせください。

地銀協公式Xでも、地銀界や会員銀行の
取り組みを紹介しています。
ぜひフォローしてください！

